

事業シート（概要説明書）

予算事業名	動物管理センター運営等関連事業	事業開始年度	1982年度	
上位施策事業名	消費生活の安全の確保（安心27）	担当局・部名	厚生部	
根拠法令等	動物の愛護及び管理に関する法律、狂犬病予防法	担当課・係名	生活衛生課食品乳肉係	
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	佐藤泰志	
実施の背景	<p>・開設時（1982年（S57））は、所有者不明の犬猫が多く、狂犬病予防や危害防止及び環境保全のため、関係法令に基づき厚生センター（保健所）及び動物管理センター（以下「動管セ」という。）において、犬の捕獲や犬猫の引取り、収容、譲渡、殺処分（殺処分は動管セのみで実施）を実施。</p> <p>・その後、殺処分頭数は多い年で犬 約4,900頭（1983年（S58））、猫 約2,900頭（1990年（H2））であったが、2021年度は、犬1頭、猫26頭と大きく減少している。</p> <p>・近年は動物愛護思想も高まり、業務は犬猫の譲渡事業や飼い主への飼養方法の指導、動物愛護の普及啓発が中心となり、保護管理から愛護へと変化しており、2019年の法改正で、愛護管理センターの機能が明文化された。</p> <p>・現在、国民の30%がペットを飼育しており、人の生活に欠かせない存在となっている。今後、高齢化社会が進展する中で、ペットは高齢者の生きがいにつながる等、メリットがある一方、病気等により飼育が困難になることもあり、引取りや収容が必要となるケースの増加が想定される。</p> <p>・なお、殺処分頭数のほとんどは自然死（2020年度、2021年度は全て自然死）であり、処分数の削減には、治療体制の強化が必要である。</p> <p>・また、厚生センターの犬舎もほとんどが築40～50年で老朽化が著しいことから、いずれ集約化が必要。</p>			
目的 （何をどうしたいのか）	<p>収容動物の診療等を強化することで、さらなる殺処分数の減少、愛護事業の充実を図り、当面は動物愛護の拠点として取り組めるよう動管セの体制の充実に努め、将来的には、新たな動物愛護の拠点となる施設の設置を目指す。</p>			
事業概要	対象 （誰・何を対象に）	県民 <input type="checkbox"/> 動物の保護管理業務（引取、収容、処分等）は富山市を除く 【譲渡事業の場合、収容動物】	対象者数（全住民に対する割合） 1,025,000 人 (100 %) 614,000 人 (60 %)	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者：） <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体：） <input type="checkbox"/> 貸付（貸付先：） <input type="checkbox"/> その他（）		
	事業内容 （手段、手法など）	事業内容（箇条書き）	事業費 千円 活動指標	
		施設維持管理	6,693	千円
		譲渡事業 （動物の飼養管理・治療、ボランティア運営等）	1,298	千円
	啓発事業 （啓発資材作成、イベント開催等）	1,465	千円	
	所有者のいない猫不妊去勢手術補助	1,500	千円	
関連事業 （同一目的事業等）	動物管理センター施設維持管理費、動物愛護管理費、動物愛護推進費			

2022年予算ベース
で記載

事業シート (概要説明書)

予算事業名		動物管理センター運営等関連事業								事業開始年度		1982年度	
コスト		2022 年度 (予算)				2021 年度 (決算)				2020 年度 (決算)		2019 年度 (決算)	
	事業費合計	10,956千円				8,841千円				8,176千円		7,798千円	
	事業費内訳 (2021年度分)	・施設維持管理 5,568千円 ・譲渡事業(動物の飼養管理、治療、ボランティア運営等) 1,160千円 ・啓発事業等(イベント開催、推進員活動等、その他諸経費) 1,378千円 ・所有者のいない猫不妊去勢手術補助事業 735千円											
	担当正職員	3.0人	22,134千円	4.0人	29,200千円	4.0人	29,104千円	4.0人	30,100千円				
	臨時職員等	5.3人	9,837千円	4.2人	8,429千円	4.2人	8,497千円	4.2人	8,261千円				
人件費合計	8.3人	31,971千円	8.2人	37,629千円	8.2人	37,601千円	8.2人	38,361千円					
総事業費	42,927千円		46,470千円		45,777千円		46,159千円						
財源 内訳	国県支出金												
		国県支出金の内容											
	地方債												
	その他特財	500千円											
		その他特財の内容		ふるさと納税									
	一般財源	42,427千円		46,470千円		45,777千円		46,159千円					
財源合計	42,927千円		46,470千円		45,777千円		46,159千円						
事業実績	【活動指標名】 (実績値/目標値)			単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度						
	①動管セでの犬の譲渡頭数			頭	29	11	18						
	②動管セでの猫の譲渡頭数			頭	105	120	134						
	③飼い主のいない猫不妊去勢補助事業			頭	147 (上限200頭)	98 (上限100頭)	84 (上限100頭)						
	④動物愛護フェスティバル 来場者			名	コロナで 実施せず	コロナで 実施せず	1,000						
	⑤犬のしつけ方教室 参加組数			組	27	13	51						
	⑥ミルクボランティア 登録者数			名	13	13	10						
	⑦譲渡仲介ボランティア 登録者数			名	8名 1団体	5	5						
	単位当たりコスト	①② 譲渡事業費 +総人件費の50%	/	犬猫の譲渡数	千円	149	152	134					
		③ 事業費+人件費0.1 人(本庁)	/	不妊去勢実施数	千円	10	12	14					
⑤ 事業費+人件費 0.05人×3人		/	参加組数	千円	41	84	23						

事業シート（概要説明書）

予算事業名		動物管理センター運営等関連事業			事業開始年度	1982年度
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	<p>・富山県動物愛護推進計画で定める犬猫の殺処分頭数の削減目標（富山市を含む） 犬：8頭以下、猫：115頭以下（2030年度） なお、富山市以外の部分を評価するため、人口比で按分（60%）する →<u>動管セにおける殺処分頭数の目標 犬：5頭以下、猫：69頭以下</u></p> <p>【設定理由】 富山県動物愛護推進計画の目標として、犬及び猫の殺処分頭数50%減（2019年度比）を設定（国の基本指針と同様の目標）</p>				
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度
		犬の殺処分頭数	頭	1/5	2/5	7/5
		猫の殺処分頭数	頭	26/69	32/69	88/69
	（参考）富山市の殺処分頭数	頭	犬1頭 猫5頭	犬0頭 猫15頭	犬4頭 猫65頭	
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>1 動物管理センターの役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動管セの設置当初の処分施設としての役割は小さくなっている。 ・一方で、人の生活の中にペットは欠かせない存在となっており、動物を取りまく環境の変化に対応していく必要がある。 ・このため、今後の役割については、動物愛護思想の啓発や、やむを得ない理由（高齢者の施設入所など）によりペットを手放す場合の増加に対応するための譲渡体制の強化等にシフトしていく。 ・殺処分頭数の目標は既に達成しているが、ゼロに近づけるよう、取り組みを継続する。 <p>2 今後の方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来的には、動物愛護事業の拠点となる新たな動物愛護センターを整備し、県民が集いやすく開かれた施設とすることで、より一層の愛護思想の普及を図るとともに、ボランティアの育成や連携強化を推進する。 ・その際には厚生センターとの機能分担を整理し、犬猫保管業務の集約化も検討する。 →センター設置については、コスト面や人員面から慎重に検討する必要がある。 ・当面はソフト面の充実を図り、併せて動物愛護センターへの改称を検討する。 ・また、費用対効果等を検討しながら、診療体制の強化について検討していく。 					
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<p>近年、全国的には、愛護センターの新設が相次いでおり、愛護の拠点施設としての役割を担っている。</p> <p>【近隣自治体の状況】 石川県（2024年新設予定）、福井県（2018年新設）、岐阜県（2014年新設）、新潟県（2012年新設）、三重県（2014年新設）</p> <p>【特色など】 ・診療室や研修室の充実、ドッグラン、トリミング室、犬猫展示室の設置、土日曜日の開館</p> <p>【全国（都道府県）のセンター運営状況】 ・45都道府県がセンターを設置 ①直営 39都道府県（うち一部委託 29都道府県）、②全部委託 6県、 ③指定管理 なし</p>					
特記事項	<p>公務員獣医師の採用が困難となっているが、動物愛護や小動物の治療に関心の高い学生は多いと思われ、愛護センターの設置は、獣医師募集の一助にも期待できる。</p>					

富山県動物管理センターの概要

令和4年8月20日
富山県動物管理センター

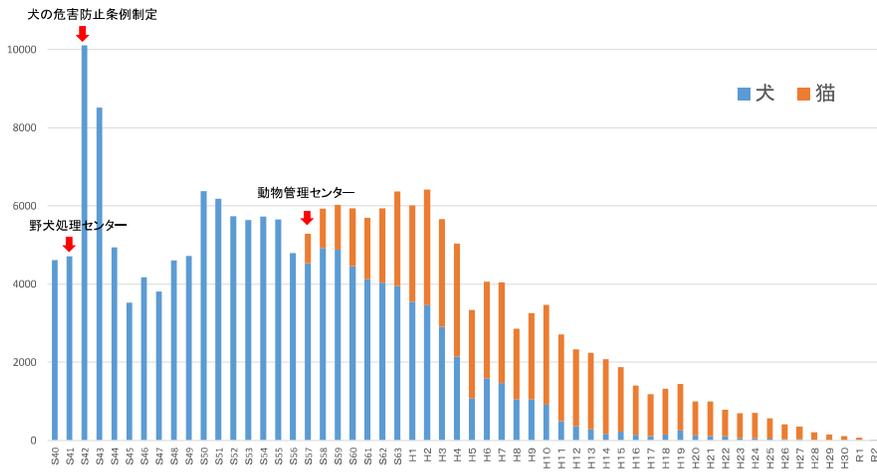
1

沿 革

昭和41年4月	富山県野犬処理センター開設(現在地)
昭和57年4月	新たに富山県動物管理センター として開所
平成8年4月	富山市が中核市移行 ・県動物行政管轄から除外 ・殺処分業務のみ受託
平成29年10月	富山市の殺処分受託業務の廃止
平成30年2月	吸入麻酔式小型動物致死処分装置導入
平成30年8月	多目的ホール及びねこ室の改築 (焼却炉、殺処分設備撤去、ボイラー室の改修)
令和4年3月	保護室(飼養室)の増設

2

富山県における動物の殺処分数の推移(昭和40年～令和2年度)【富山市を含む】

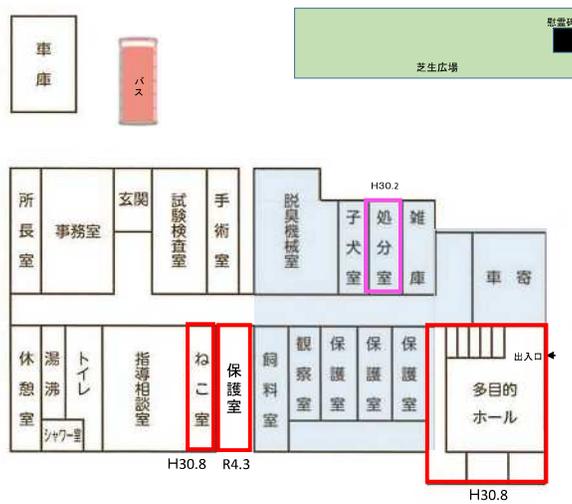


富山県動物愛護管理推進計画における目標達成状況

殺処分頭数	目標値	R1	R2
	50%減 (H30比較)		
犬	8頭	11頭	2頭
猫	115匹	153匹	47匹

3

現在の動物管理センターの配置図(昭和57年開設)



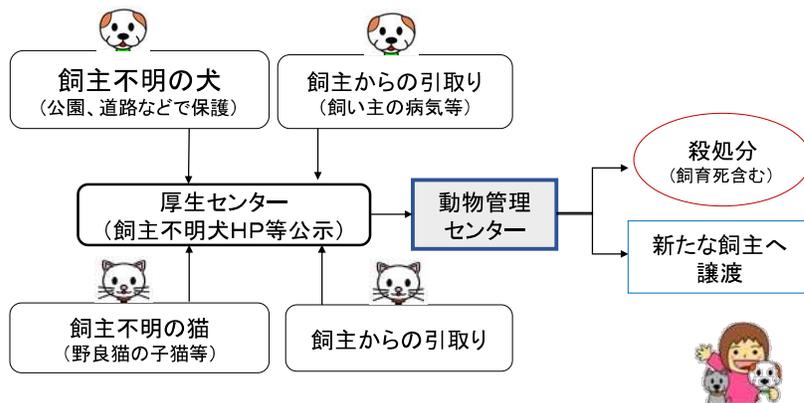
4

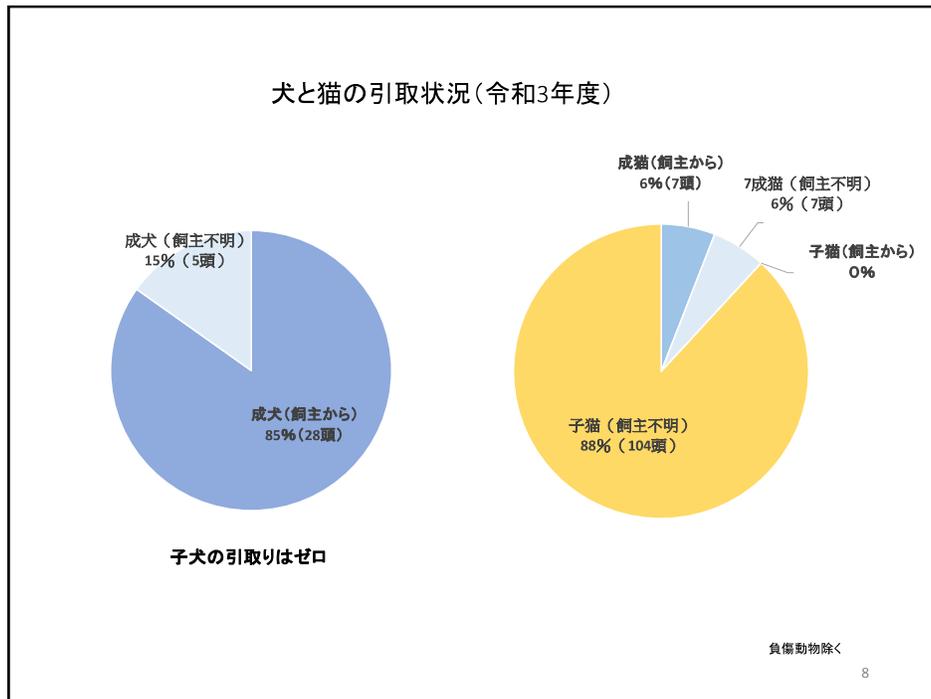
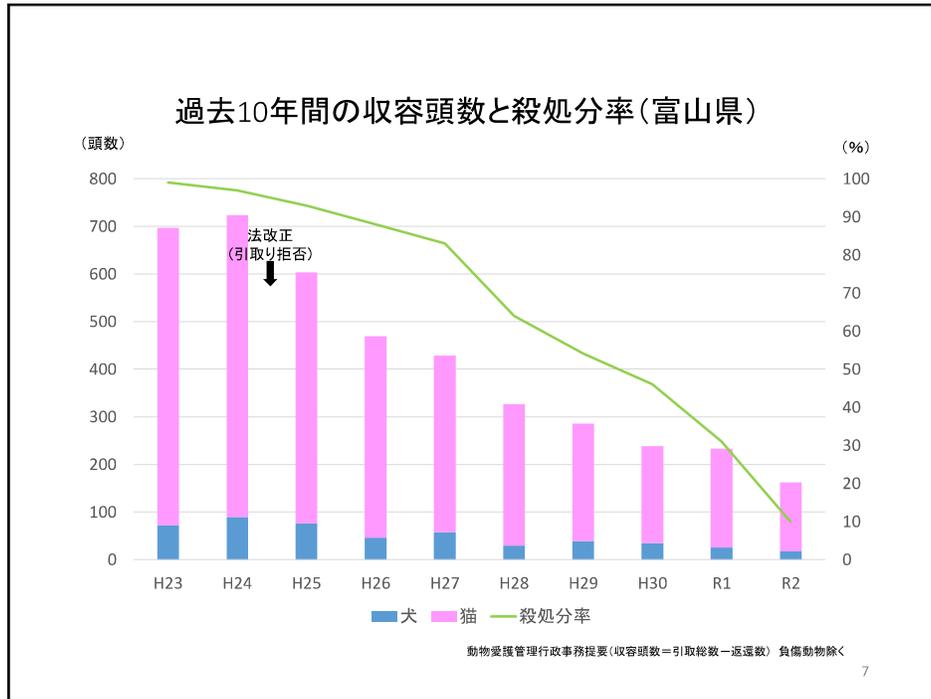
富山県の動物愛護管理行政施設の配置



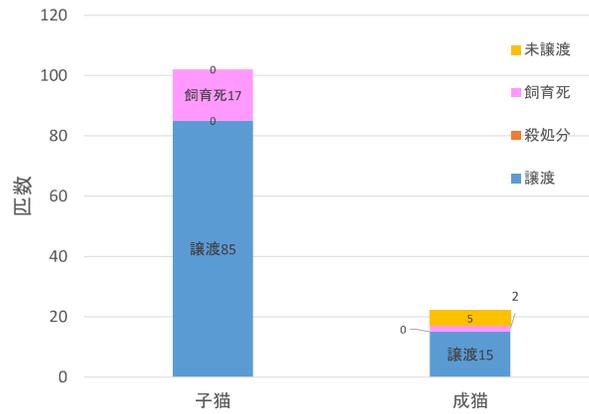
施設名	管轄区域
新川厚生センター	朝日町、入善町 黒部市
魚津支所	魚津市
中部厚生センター	滑川市、舟橋村、上市町 立山町
高岡厚生センター	高岡市
射水支所	射水市
氷見支所	氷見市
砺波厚生センター	砺波市、南砺市
小矢部支所	小矢部市
富山市保健所	富山市

県で引き取られた犬猫の流れ





子猫と成猫の処分状況(令和3年度)



負傷動物除く

動物愛護フェスティバル

動物愛護週間中に、適正飼養の普及啓発を目指し、動物愛護フェスティバルを行っています。

●日時 9月20日～26日の動物愛護週間の1日

●場所 富山県動物管理センター

<主な内容>

- 小動物とのふれあい
- ペット同行災害訓練
- 1日獣医師体験
- 長寿犬表彰
- ペットのお手入れ体験
- わんわんパートナー同窓会
- 子ねこの譲渡会



愛犬のしつけ方教室

動物管理センターの職員が飼育方法やしつけ方を教えています。



動物ふれあい教室

小学校において、関係団体の協力のもと、動物とのふれあい授業を行うことで、動物に対する愛護の精神を育み、命の尊さや知識の普及を図ることを目的としています。



11

ペットの防災対策～富山県総合防災訓練～

平成26年度から「富山県総合防災訓練」において、市町村、獣医師会、動物愛護推進員、動物愛護団体と協力し、動物同行避難訓練を実施しています。



○県内の災害対策

平成26年度 富山県獣医師会と「大規模災害時における動物救護活動に関する協定書」締結
平成29年度 「動物同行避難所等運営マニュアル」及び「富山県被災動物救護本部設置要綱」策定

12

とやま動物愛護ホームページによる情報発信

適正飼養の普及啓発、各種イベントの広報、活動報告等



13

保護動物の譲渡について

保護された成犬やねこを対象に譲渡を行っています。

健康状態や性格などを把握し、必要に応じて治療や譲渡に向けたトレーニングを行い、新たな飼い主さんへ譲渡しています。

令和3年度の譲渡頭数		
	犬	29頭
猫	成猫	20匹
	子猫	85匹

負傷動物を含む

14

動物愛護ボランティアの協働など



子猫ミルクボランティア (10名登録)

動物管理センターに収容された離乳前子猫を預かり、離乳するまで飼育するボランティアです。

譲渡仲介ボランティア (1団体8名登録)

長期間新たな譲渡先が見つからない犬猫を動物管理センターから譲り受け、新たな飼い主を探すボランティアです。

飼い主のいないねこの不妊去勢手術推進事業

飼い主のいない猫に対する不妊去勢手術費用の一部を補助しています。

15

殺処分を減らすために

1 行政に収容される犬猫を減らす

動物愛護思想の普及啓発

…終生飼養

…不妊去勢など

2 犬猫の命をつなぐ

譲渡の推進

飼育管理、診療、馴化技術の向上

飼育スペース及び診療設備の確保



16